

見守り 新鮮情報

第98号

突然、**警察官を名乗る人物**から「振り込め詐欺の犯人を逮捕したが、あなたの**口座が悪用**されていた。このままでは**預金**が下ろせなくなるので、**キャッシュカード**を作り変える必要がある」と電話があった。「新しいキャッシュカードを作るので**カード**を預からせて欲しい。今から**銀行**

協会の者をお宅に向かわせる。迅速な手続きのために、**暗証番号を教えて欲しい**」と言われ、暗証番号を伝えた。電話の最中に、身分証明書を首から提げた銀行協会職員を名乗る男が来たので**キャッシュカード**を渡してしまった。

(70歳代 女性)



警察官をかたる電話 「カード預かります」は詐欺です!

ひとこと 助言

だまされないで



見守るくん

- 警察官をかたり、電話で暗証番号を聞きだし、銀行協会職員や銀行員などになりすました共犯者がキャッシュカードを受け取りに来て、預貯金を引き出される被害が増えています。電話中や電話の直後にキャッシュカードを取りに来るので、考えたり相談したりする時間もないうちに被害に遭っています。
- 警察官や金融機関職員などがキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞いたりは絶対にありません。それ以外でも、他人に暗証番号を教えるはけません。
- この手口の被害者のほとんどが、個人名の電話帳(ハローページ)に掲載していました。一人暮らしの高齢者は、「116」に電話して電話帳への掲載をやめてもらいましょう。
- このような電話がかかってきたら、すみやかに電話を切り、最寄りの警察に通報してください。